

# 引き続き7月の豪雨災害に関するご相談を受け付けています

秋田市では、引き続き各種相談や、市税・保険料の減免などの申請手続きを受け付けています。  
最新の情報は、秋田市ホームページもご覧ください。 <https://www.city.akita.lg.jp>

## 証明・相談 7月28日現在の情報です

内 容		担当課	電話番号・FAX番号
被害調査・罹災証明(家屋)		資産税課	☎(888)5479・FAX(888)5478
被害証明(家屋以外の車など)		防災安全対策課	☎(888)5434・FAX(888)5435
		西部市民サービスセンター	☎(826)9003・FAX(888)8081
		南部市民サービスセンター(別館除く)	☎(838)1212・FAX(829)5312
		北部市民サービスセンター	☎(893)5967・FAX(845)2265
		河辺市民サービスセンター	☎(882)5221・FAX(882)3051
		雄和市民サービスセンター	☎(886)5550・FAX(886)2154
災害廃棄物(自宅のごみ・漂着物)		環境都市推進課	☎(888)5709・FAX(888)5707
浸水した家屋の衛生指導		健康管理課	☎(827)5250・FAX(883)1158
		衛生検査課	☎(883)1181・FAX(883)1171
健康相談	全般	保健予防課	☎(883)1178・FAX(883)1173
	こころの健康	健康管理課	☎(883)1180・FAX(883)1158
水道・水洗トイレに関すること		上下水道局お客様センター	☎(823)8431・FAX(865)3920
くみ取り式トイレに関すること		環境都市推進課	☎(888)5709・FAX(888)5707
ボランティア活動に関すること		市ボランティアセンター (市社会福祉協議会内)	☎(862)9774・FAX(863)6068 ☎(862)7445

## 市税・保険料の減免など 7月28日現在の情報です

内 容		担当課	電話番号・FAX番号
固定資産税の減免	資産税課	土地	☎(888)5477・FAX(888)5478
		家屋	☎(888)5479・FAX(888)5478
		償却資産	☎(888)5480・FAX(888)5478
市税の徴収猶予(市・県民税、固定資産税、軽自動車税など)		納税課	☎(888)5481・FAX(888)5482
		特別滞納整理課	☎(888)5484・FAX(888)5482
国民健康保険税の徴収猶予	国保年金課	収納推進室	☎(888)5635・FAX(888)5631
国民健康保険税の減免		賦課担当	☎(888)5632・FAX(888)5631
国民健康保険一部負担金の減免など		給付担当	☎(888)5630・FAX(888)5631
国民年金保険料の免除		資格担当	☎(888)5633・FAX(888)5631
後期高齢者医療保険料の減免など		後期高齢医療課	☎(888)5638・FAX(888)5639
介護保険料・利用料の減免		介護保険課	☎(888)5672・FAX(888)5673
災害見舞金		福祉総務課地域福祉推進室	☎(888)5661・FAX(888)5658
一般廃棄物処理手数料減免(自己搬入)		総合環境センター	☎(839)4816・FAX(839)2236
住宅修繕支援(住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅整備課		☎(888)5770・FAX(888)5771
賃貸型応急住宅の提供			☎(888)5773・FAX(888)5771
市営住宅などの一時提供		秋田県建築住宅センター	☎(836)7850・FAX(836)7852
住宅の応急修理		都市総務課	☎(888)5772・FAX(888)5763
上下水道料金などの減免		上下水道局お客様センター	☎(823)8431・FAX(865)3920

9月1日は防災の日

# 災害に備えよう！

●問い合わせ 防災安全対策課 ☎(888)5434

## 防災対策は日頃から！

災害はいつ起きるか分かりません。ハザードマップで自宅周辺などにどんな災害リスクがあるか確認しましょう。「生き抜くために最低限必要なものは何か」を考え、3〜7日分を目安に備蓄しましょう。

\*薬など1日でも欠かせないものがある場合は、最低3日分は予備を用意してください。

## ハザードマップを確認しよう！

「水害」「津波」「土砂災害」のハザードマップを見て災害リスクを確認しましょう。左記のコードまたは市ホームページから確認できます。

◆広報ID番号 1000015



水害ハザードマップ



ハザードマップ



## チェック！

### 非常持出袋の参考に

非常持出袋の中身は、状況に応じて自分で必要なものをそろえましょう。

#### ●貴重品

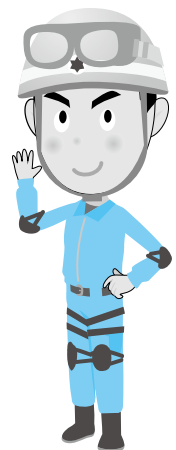
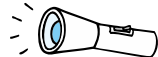
- 現金(小銭を多めに)
- 保険証など

#### ●あると便利なもの

- 懐中電灯 □ 軍手
- タオル □ ポリ袋
- 乾電池
- モバイルバッテリーなど

#### ●必要に応じて準備しましょう

- 筆記用具 □ 救急セット
- 食料(アレルギー食など)
- 常備薬(お薬手帳の写し)
- 常備の眼鏡



### その他災害への備え

#### ◆食料や飲料水の備えは3日分が目安です

災害時に備え、食料を各家庭で備えておきましょう。飲料水は1日1人3リットルが目安です。赤ちゃんがいる家庭では、ミルクやほ乳瓶も忘れずに。



#### ◆家の内外の確認を

家具は、転倒防止のため、L字金具などで固定しましょう。家の周りのブロック塀なども、倒壊の危険がないか確認しましょう。

#### ◆自主防災組織をつくって災害に強いまちに

災害による被害を最小限に抑えるためには、地域住民同士の協力が不可欠です。町内会などで「自主防災組織」を結成しましょう。



### 「防災ネットあきた」に登録ください！

災害が発生する恐れがある場合は、事前の情報収集と迅速な避難が大切です。

「防災ネットあきた」は、秋田市の災害情報(大雨、竜巻、地震、津波、土砂崩れなど)や、避難指示などの避難情報が、スマートフォンやパソコンなどにEメールで配信されるシステムです。

下記のコードまたは市ホームページから登録ください。

◆広報ID番号

1009827



防災ネットあきた

「防災ネットあきた」は、秋田市以外のかたも登録できます。メールでのやりとりになれないかたや、スマートフォン・パソコンがないかたでも、県外に離れてお住まいのご家族が登録し、情報を伝えることもできますので、ぜひご利用ください。